

富山ユネスコ協会 のご紹介



ユネスコとは

教育や科学・文化の振興を通じて、戦争の悲劇を繰り返さないとの理念により 1946 年に設立された国際連合の機関です。

正式名称は United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (国際連合教育科学文化機関) で、UNESCO と称します。

本部はフランスのパリにあり、加盟国は 195 カ国、準加盟地域は 11 地域。日本は 1951 年に加盟しました。

同年、UNESCO 憲章の理念に共鳴した人びとにより「富山ユネスコ協会」が民間ユネスコ協会として設立されました。

ユネスコ憲章(前文)

戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。

富山ユネスコ協会事務局

〒930-0002 富山市新富町一丁目 2 番 3 号
C i Cビル3階「とやま市民交流館」内

TEL : 090-2092-6001

FAX : 076-431-4560

E-mail : tomikyoku@etude.ocn.ne.jp

富山県におけるユネスコ活動

【経緯】

- 1951年 富山ユネスコ協会創立
- 1960年 第16回全国大会を富山市で開催
- 1974年 氷見ユネスコ協会創立
- 1975年 富山県ユネスコ連絡協議会設立
- 2011年 南砺ユネスコ協会創立
- 2011年 第67回全国大会を富山市で開催
- 2013年 富山ユネスコ協会がボジアステイター

ユネスコスクール加盟校

- 富山市立中央小学校、富山市立寒江小学校
- 富山市立五福小学校、富山市立堀川小学校
- 富山市立光陽小学校、富山市立古沢小学校
- 富山市立神通碧小学校、富山市立楡原中学校
- 富山大学人間発達科学部附属中学校
- 富山国際大学付属高等学校
- 高岡市立成美小学校、氷見市立朝日丘小学校
- 南砺市立福野小学校

ユネスコ世界遺産

白川郷・五箇山の合掌造り集落 (1995年登録)

プロジェクト未来遺産

布橋灌頂会 (立山町芦峯寺) (2011年登録)

福野夜高祭 (南砺市福野) (2017年登録)

【富山ユネスコ協会の組織】

- ◆会員数 個人会員 151名、法人維持会員 49社
- ◆会長 高木 要志男
- ◆会費 年間 個人 3000円以上 法人 1万円
(学生会員は 1000円)

主な活動

富山ユネスコ協会では、ユネスコの理念に基づいて、地域の素晴らしい文化を守り、子ども達を育てる次の活動を実施しています。

趣旨にご賛同頂き、活動に参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。

平和活動

「平和の鐘を鳴らそう」キャンペーン 7～8月

民間ユネスコの日(7月19日)前後に、各地で実施しています。平和希求の思いが鐘の音色にのって、あまねく家庭や学校、社会、そして世界へ伝播する事を願います。



メイン会場の国際会議場で平和の鐘を敲く

教育活動

○ユネスコ科学フェスティバル 9月

「子どもたちの未来のために、今できること」をテーマに、ワンダーラボで、科学実験や電気工作を行っています。

同時に、世界遺産のパネルを展示します。



○学生ユネスコ弁論大会 10月

中学生、高校生による弁論大会を実施して、環境問題、国際理解などへの啓蒙を図ります。



○書きそんじハガキの回収 12～3月

回収したハガキを通じて、「ユネスコ世界寺子屋運動」を支援しています。

世界寺子屋運動

世界の成人のおよそ6人に1人は紛争や貧困のために学校に行けず、安定した職業に就けていませんが、ユネスコは世界寺子屋運動によって、誰もが教育を受けられる機会を作ることを目指しています。



○ユネスコスクールとの連携

「ユネスコ協会 ESD パスポート」を発行し、子どもたちのボランティア活動を支援しています。

文化活動

○世界遺産を守る活動 7月

五箇山相倉で、合掌造りの屋根に使う茅場の下草刈りを行い、世界遺産を守ります。

2005年より始めましたが、気持ちの良い汗をかいた後に、合掌造りの民宿「勇助」で頂くぜんざいは格別です。



五箇山での茅場の下草刈りボランティア

○「わたしの町のたからもの」絵画展 11月

小中学生を対象に、未来に伝えたい町のたからものの絵を募集して、ワンダーラボに展示し、自然や文化の継承に努めます。

毎年800点以上の応募があり、絵を通じて富山の素晴らしい自然や文化に触れる機会になっています。

